

2022年11月15日

「全身性強皮症における自己抗体・他の膠原病合併の有無と治療内容の関連に関する 検討」

1. 研究の対象

強皮症の患者で、2022年10月時点で大阪急性期・総合医療センター 免疫リウマチ科通院
継続中の方

2. 研究目的・方法

「目的」強皮症患者において臨床的な特徴が免疫抑制薬の使用率、治療内容に及ぼす影響に
ついて調査する

「方法」対象患者の症状や自己抗体などの臨床的特徴と使用薬剤についてカルテ上で調査・
解析を行う

「研究期間」倫理委員会承認後から2024年6月30日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査所見、治療内容等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研
究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人
の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出く
ださい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 免疫リウマチ科

研究責任者：藤原 弘士

電話 06-6692-1201